

公共政策論Ⅱ

科目ナンバリング POL-102
選択 2単位

徳力 徹也

1. 授業の概要(ねらい)

公共政策論Ⅱにおいては、政策実施(法令の立案(立法)・法の執行(行政)等)に関する基礎理論(立法学・行政学・行政法の入門的知識)を学習します。次いで、政府の失敗と言われるものを説明します。その上で、政策評価の在り方を考えます。

2. 授業の到達目標

①本講義は、「法律学の各分野における基本的な知識を有し、その分野の全体像を見渡したうえで、論点を把握することができる」ようになることを目標とします。

②具体的には、立法・行政活動・政策評価の基礎知識の習得を目標とします(例えば、政策を法令化する際の困難性・注意点を挙げることができるようになること)。また、政府の失敗を学ぶことで政策の内容・形成過程をチェック・批判する能力の習得を目標とします。

3. 成績評価の方法および基準

基本的に試験結果(80%)、講義参加・課題対応状況(20%)に基づき評価します。
講義参加・課題対応状況は、レポート提出・発表回数当に基づき評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書

なし

参考文献

なし

5. 準備学修の内容

各講義のレジメを事前配布・LMS掲載するので、当該レジメを事前に読み、問題を検討してください。
レジメに記載された課題について、レポートを作成・提出し、指名された学生が発表することとします。
政府・経済活動に係る新聞記事等を読むように努めてください。

6. その他履修上の注意事項

授業中の私語は、厳禁です。問題意識をもって参加してください。

7. 授業内容

- 【第1回】 概要と公共政策Ⅰの復習
- 【第2回】 政策の実施①(立法学①:立法過程)
- 【第3回】 政策の実施②(立法学②:立法上の特殊な用語用法・文法)
- 【第4回】 政策の実施③(行政法入門①:行政活動・行政手法の基礎的知識 i)
- 【第5回】 政策の実施④(行政法入門②:行政活動・行政手法の基礎的知識 ii)
- 【第6回】 政策の実施⑤(行政法入門③:予算制度・公務員制度)
- 【第7回】 政府の失敗①(集合行為論・捕虜の理論等)
- 【第8回】 政府の失敗②(公共選択論等)
- 【第9回】 政府の失敗③(官僚制批判を考えよう:野口雅弘「村度と官僚制の政治学」を読む)
- 【第10回】 政府の失敗④(実際に違憲とされた立法・違法とされた行政活動から学ぼう)
- 【第11回】 政府の失敗⑤(インセンティブを考慮しない政策形成の失敗、ハイクによる設計主義批判等)
- 【第12回】 政策の評価(費用効果分析等)
- 【第13回】 仮説事例を用いた政策に関する討議
- 【第14回】 政治家の倫理・行政官僚の倫理(ヴェーパー「職業としての政治」を読む)
- 【第15回】 まとめと試験